

奈良県感染症情報

平成 26 年 第 3 週(1 月 13 日～ 1 月 19 日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

!! インフルエンザ注意報発令中 !!

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たりの患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	11.00	(4.70)	↑↑	↑↑	↑↑	↑↑
2	感染性胃腸炎	7.18	(6.71)	→	→	↗	→
3	水痘	0.79	(1.47)	↓	↓	→	↑
4	A群溶連菌咽頭炎	0.68	(0.62)	↗	↑	↓	↓
5	RS ウイルス感染症	0.59	(0.76)	↓	↓	↓	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↓やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

◆インフルエンザ注意報が発令中です。

桜井・葛城・内吉野・吉野保健所管内で、注意報基準値(定点当たり10)を超えています。

- 第3週におけるインフルエンザの定点当たり報告数は県全体で11.00と前週(4.70)の約2.3倍に急増しています。今後は、さらに流行が広がる可能性がありますので、咳エチケットや外出後の手洗いうがいの徹底など感染予防に努めるとともに、体調管理には十分注意しましょう。
- 保健研究センターによる検査からは、1月に採取された検体からA(H1N1)pdm09型、AH3型(香港型)をそれぞれ4件ずつ検出しています。

《参考》インフルエンザ流行の注意報発令について -奈良県保健予防課-

<http://www.pref.nara.jp/item/113686.htm#moduleid17426>

インフルエンザ Q&A (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html>

啓発ツール(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/keihatu.html>

◆県内全域で、感染性胃腸炎が流行しています。

《説明》ノロウイルスは冬季に流行し、主な症状は、嘔吐、下痢、微熱など。

特效薬、ワクチンはなく、手洗いなどの一般的な感染予防対策の励行が必要。

手洗いは常に爪を短く切って、指輪等はずし、石けんを十分泡立て、ブラシなどを使用して手指を洗浄する。

患者のおう吐物や便を処理する際は、使い捨てのガウンやマスク、手袋などを着用し、汚物中のウイルスが飛び散らないようにペーパータオル等で静かに拭き取り、次亜塩素酸ナトリウム※(塩素濃度約200ppm)で消毒する。拭き取ったおう吐物は、ビニール袋に密閉して廃棄する。

《参考》手洗いの手順リーフレット -厚生労働省ホームページ-

http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/dl/link01-01_leaf02.pdf

ノロウイルス Q&A (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html>

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 第 3 週 1 月 13 日 ~ 19 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	11	16	11	11	3	3	
インフルエンザ	594 (11.00)	94 (8.55)	110 (6.88)	117 (10.64)	195 (17.73)	31 (15.50)	47 (15.67)	
小児科定点数	35	7	10	7	7	2	2	
RSウイルス感染症	20 (0.59)	1 (0.14)	9 (0.90)	1 (0.14)	4 (0.57)		5 (2.50)	
咽頭結膜熱	9 (0.26)		3 (0.30)		5 (0.71)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	23 (0.68)	16 (2.29)	2 (0.20)		4 (0.57)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	244 (7.18)	34 (4.86)	70 (7.00)	46 (6.57)	81 (11.57)	4 (4.00)	9 (4.50)	
水痘	27 (0.79)	3 (0.43)	5 (0.50)	4 (0.57)	8 (1.14)	2 (2.00)	5 (2.50)	
手足口病								
伝染性紅斑	1 (0.03)	1 (0.14)						
突発性発しん	8 (0.24)	1 (0.14)		4 (0.57)	1 (0.14)	1 (1.00)	1 (0.50)	
百日咳								
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	4 (0.12)	1 (0.14)			3 (0.43)			
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	7 (0.78)	1 (1.00)	5 (1.67)		1 (0.50)		-	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)				-	
無菌性髄膜炎							-	
マイコプラズマ肺炎							-	
クラミジア肺炎							-	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							-	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件(郡山 1件)

❖ 第3週のトピックス ❖

◆第4回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会が開催されました

<資料>(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000034856.html>

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		1	7	13	15	16	17	17	21	22	14	39	17	16	31	22	13	8	1	2	292	445
	女	3	4	11	15	14	9	24	16	17	17	13	43	15	21	34	24	10	8	4		302	444
RSウイルス感染症	男	2	1	4	1	2																10	30
	女	4	3	1	1	2																10	40
咽頭結膜熱	男			1	1			1	1		1											4	12
	女			1	3					1												5	10
A群溶連菌咽頭炎	男		1	1		1	2		1	4			1									11	26
	女				1	1	2	3	2	1		1			1							12	21
感染性胃腸炎	男		9	21	11	6	9	6	5	2	5	5	20	5	25							129	284
	女	1	4	11	8	9	8	3	6	7	5	2	6	8	37							115	233
水痘	男	1		2	4	2		3	1	1	1											15	41
	女		1	3		4	1	1	1				1									12	44
手足口病	男																						1
伝染性紅斑	男																					1	2
突発性発しん	男			3																		3	7
百日咳	男			1	4																	5	9
ヘルパンギーナ	男																						
流行性耳下腺炎	男						1															1	2
	女												1									3	3
急性出血性結膜炎	男																						
	女													1		1	1				1	4	8
流行性角結膜炎	男																					3	5
	女																					1	1
細菌性髄膜炎	男																					1	1
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男																						
クラミジア肺炎	男																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

— H26 ▲ H25 □ H24 — 過去10年平均

